

作成年月日：2024年1月17日（Ver.2.0）

佐世保中央病院では、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用する試料・診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は佐世保中央病院倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。

また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で、試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。（その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。）

なお、その申出は研究成果の公表前（2024年2月29日）までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

起立性調節障害に対する「ひまわり教育入院」の有効性についての検討

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：2021年5月1日から2023年12月31日までの間
- 2) 受診科名：佐世保中央病院 小児科
- 3) 対象疾患：当科で「ひまわり教育入院」された方

【研究に使用する試料・診療情報等の項目】

診療情報等：【お子さんのカルテ番号、年齢、性別、病歴、症状、生活リズムや食生活の状況、検査としては新起立試験、血液一般・生化学検査、甲状腺機能検査、胸部 X 線撮影、頭部 MRI 撮影、Inbody 測定、CBCL（子どもの行動チェックリスト）の結果を使用】

【研究目的・方法】

当科では2021年5月より、起立性調節障害（以下 OD）が疑われるお子さんに対して、1泊2日で精査と疾患教育を目的とした入院を行っています。ODの発症には生活環境、食習慣、心理的要因、その他さまざまな要因が関わっているため、詳しい病歴の聞き取りと全身の評価が必要になります。入院の目的は、理学療法士、管理栄養士による評価や指導、心理学的検査等を通して多角的に要因を精査し、日常生活における課題を明らかにして、症状の改善に向けた取り組みにつなげていくことです。ひまわり教育入院を開始して1年が経過したことから、入院によって実際にその後の OD 症状の改善、日常生活の改善がどの程度得られているかどうかを検討することにしました。

【研究（利用）期間】

研究実施許可日から2024年3月31日まで

【利益相反に関する事項】

（例）本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者（試料・情報の管理責任者）：佐世保中央病院 小児科 部長 犬塚 幹

問い合わせ担当者：佐世保中央病院 小児科 部長 犬塚 幹

住所：〒857-1165 長崎県佐世保市大和町 15

電話：0956-33-7151[病院代表]（平日9:00~17:00）